



目指す 児童像

し自然に親しむやさしい子
じ自分で学び考える子
き気力・体力を高める子
小将来の夢をめざす子

令和7年10月10日
平戸市立志々伎小学校
校長 山田 泰生
No.90

善通寺市姉妹都市友好親善交流 事業で〇さんと〇〇さんが入選

平戸市と善通寺市（香川県）は、弘法大使を介した歴史的な縁があるため、姉妹都市を締結しております。

平戸市は、遣隋使、遣唐使の寄港地としても知られており、小野妹子、弘法大使なども訪れたそうです。平戸市って素晴らしいですね。

その交流事業で本校の児童の作品を出品していたところ、書写の部で〇〇〇さんが、図画の部で〇〇〇〇さんが入選しました。おめでとうございます。

〇〇〇さんと〇〇〇〇さんの作品は、10月下旬に善通寺市役所で展示されます。また、本市においても下記の場所で展示されます。

○展示期間

令和7年11月21日（金）10:00から
令和7年12月 1日（月）16:00まで

○展示場所

未来創造館 エントランスホール
ぜひ、御参観ください。

SNS と表現力

現在、2030年の学習指導要領の改訂に向け、文部科学省では、様々な協議が行われています。

国語科について協議する部会では、子どもたちをめぐる課題の一つとして、SNSの普及で短文でのや

りとりが中心となり、まとまった文章で表現する経験が不足していることが挙げられました。

私自身、振り返ると、SNSを利用するときはほとんどが短文です。そのため、家族とのやりとりで、意味を取り間違えたり、言いたいことがしっかり伝わらなかったり、そういった苦い経験があります。保護者の皆様もそのような経験がおありではないでしょうか。

本校では、表現力の育成のため、一分間スピーチ、授業内での子ども同士の協働場面や子どもたちへ授業を委ねる場面の確保、全校朝会終了後の感想発表、語彙力を高める読書活動の推進、辞書引きなど、様々な取組を行っています。

小陸大会スナップ集

